

里地里山保全等促進計画改定について（現行計画・次期計画（案）の新旧対照表）

里地里山保全等促進計画の現行計画と次期計画（案）の目次箇所の主な変更点を整理した。変更点は赤の下線で示した。

項目	現行計画	次期計画（案）	備考
目次	<p>第1章 計画の基本的事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 計画策定の背景 2. 計画の目的 3. 計画の位置付け 4. 計画期間 5. 対象区域 <p>第2章 厚木市の里地里山の現状と課題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 里地里山の現状 2. 里地里山の課題 3. <u>里地里山の重要性</u> <p>第3章 計画の目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. <u>基本理念と保全及び活用の考え方</u> 2. 計画の目標 <p>第4章 里地里山保全等のための施策</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 里地里山保全等地域の選定と協定の締結促進 2. 里地里山活動団体の支援 3. 市民の理解と参加の促進 4. 里地里山の質の向上への取組 <p>第5章 計画の推進体制</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各主体の役割 2. 推進体制 3. 進行管理 <p>資料編</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 厚木市里地里山保全等促進条例 2. 厚木市里地里山保全等促進条例施行規則 	<p>第1章 計画の基本事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 計画策定の背景 2. 計画の目的 3. 計画の位置付け 4. 計画期間 5. 対象区域 <p>第2章 厚木市の里地里山の現状と課題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 里地里山の現状 2. 里地里山の課題 3. <u>課題解決の方向性</u> <p>第3章 計画の目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. <u>基本理念と目指すべき姿</u> 2. <u>里地里山の保全の在り方</u> 3. 目標の設定 <p>第4章 里地里山保全のための施策</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. <u>里地里山活動の広がり</u>と協定締結への支援 2. 里地里山活動団体の支援 3. 市民の理解と参加の促進 4. 里地里山の質の向上への取組 5. <u>施策の状況と今後の予定</u> <p>第5章 計画の推進</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各主体と役割 2. 推進体制 3. 進行管理 <p>資料編</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 厚木市里地里山保全等促進条例 2. 厚木市里地里山保全等促進条例施行規則 3. <u>各重点地域の評価基準</u> 	<p>全体構成を見直し、項目を変更・追加した。各章における変更点は、次ページ以降に記載する。</p>

第2章以降の里地里山保全等促進計画の次期計画と現行計画における主な変更点を整理した（第1章の構成内容は変更なし）。

変更点は赤の下線及び次の記号で示した。

●：変更があるもの（変更の内容は備考欄参照）。

☆：項目名又は順序を変更したもの（内容に変更はない）。

項目	現行計画	次期計画（案）	備考
第2章 厚木市の里地里山の現状と課題	1. 里地里山の現状 (1) <u>里地里山とは</u> (☆) (2) <u>里地里山の成り立ち</u> (☆) (3) <u>自然的状況の概況</u> (●) (4) <u>保全活動の動き</u> (☆) (コラム) <u>里山マルチライブプラン</u> (●)	1. 里地里山の現状 (1) <u>荒廃が進む里地里山</u> (☆) (2) <u>人による働きかけの変化</u> (☆) (3) <u>里地里山の生物多様性</u> (●) (4) <u>里地里山の保全活動</u> (☆) (コラム) <u>里山マルチライブプラン</u> (●)	里地里山の一般論の記載から、厚木市の現状を示す内容に変更した。 ● (3) 里地里山の生物多様性 厚木市における里地里山の植物相と動物相を追加した。 また、委員会での意見から、動物相にはヤマビルの増加について記載した。 ● (コラム) 里山マルチライブプラン 各団体の会員・ボランティア参加人数や活動状況などを更新した。
	2. 里地里山の課題 (1) <u>動植物の生息・生育環境の質の低下</u> (☆) (2) <u>野生鳥獣による影響</u> (●) (3) <u>不法投棄</u> (●) (4) 景観や国土保全機能の低下 (5) <u>管理の担い手の活力の低下</u> (☆) (6) 保全活動における課題	2. 里地里山の課題 (1) <u>農林業の担い手不足</u> (☆) (2) <u>農作物の鳥獣被害</u> (●) (3) <u>生物多様性の低下</u> (☆) (4) 景観や環境保全機能の低下 (5) 保全活動の課題	項目の順序を、活動団体へのヒアリング等から、共通性の高いものへと変更した。 ● (2) 農作物の鳥獣被害 活動団体へのヒアリングから「ハクビシン」を追加した。 ● (3) 不法投棄 ※現行計画 現状に合わせ、項目を削除した。
	3. <u>里地里山の重要性</u> (●) (1) <u>生物多様性の保全</u> (☆) (2) <u>新たな資源としての価値と生物多様性の保全</u> (☆) (3) <u>景観や伝統的生活文化の維持</u> (☆) (4) <u>環境教育・自然体験の場</u> (☆) (5) <u>地球温暖化の防止</u> (☆)	3. <u>課題解決の方向性</u> (●)	● 3. 課題解決の方向性 前段の里地里山の課題を受け、課題解決の方向性を新たに提示した。 なお、現行計画(1)～(5)の項目は、「第3章 計画の目標」の「1. 基本理念と目指すべき姿」と「2. 里地里山保全の在り方」に記載した。

項目	現行計画	次期計画（案）	備考
第3章 計画の目標	<p>1. <u>基本理念と保全及び活用の考え方</u> (●)</p> <p>(1) 基本理念</p> <p>(2) <u>保全及び活用の考え方</u> (●)</p>	<p>1. <u>基本理念と目指すべき姿</u> (●)</p> <p><u>(1) 基本理念</u></p> <p><u>(2) 里山景観・伝統的文化の継承</u> (☆)</p> <p><u>(3) 生物多様性の保全</u> (☆)</p> <p><u>(4) 環境教育・自然体験の場</u> (●)</p>	<p>● 1. 基本理念と目指すべき姿 市民等に、より分かりやすい計画とするため「目指すべき姿」を追加した。</p> <p>● (4) 環境教育・自然体験の場 神奈川県指針を参考に、環境教育や体験活動を通じた「持続可能な開発のための教育 (ESD)」について追加した。</p>
	<p>2. <u>計画の目標</u> (●)</p> <p>(1) <u>短期目標</u> (●)</p> <p>(2) <u>長期目標</u> (●)</p>	<p>2. <u>里地里山保全の在り方</u> (●)</p> <p>(1) <u>保全活動団体の活性化</u> (●)</p> <p>(2) <u>重点地域の保全</u> (●)</p> <p><u>(3) 森林のバイオマス利用</u> (☆)</p> <p><u>(4) 企業のCSR・SDGs活動の場としての利用</u> (●)</p> <p><u>(5) 観光資源</u> (●)</p> <p><u>(6) 温室効果ガスの削減</u> (☆)</p> <p><u>(コラム) 未病の改善</u> (●)</p>	<p>● 2. 里地里山保全の在り方 前段の「目指すべき姿」へのアプローチ方法を記載した。 なお、現行計画「2. 計画の目標」は、次期計画「第3章 計画の目標 3. 目標の設定」として記載している。</p> <p>● (1) 保全活動団体の活性化 新たに項目を追加し、保全活動団体間の協力・連携の強化について示した。</p> <p>● (2) 重点地域の保全 新たに項目を追加し、重点地域の保全のための方向性を示した。</p> <p>● (4) 企業のCSR・SDGs活動の場としての利用 企業の保全活動参加と、CSR・SDGsとの関係性を記載した。</p> <p>● (5) 観光資源 企業との連携による、里地里山の観光利用の可能性について記載した。</p> <p>● (コラム) 未病の改善 神奈川県指針に沿い、未病改善について記載した。</p>

項目	現行計画	次期計画（案）	備考
	-	<p><u>3. 目標の設定</u> (●)</p> <p><u>(1) 短期目標</u> (●)</p> <p><u>(2) 長期目標</u> (●)</p>	<p>● (1) 短期目標</p> <p>① 活動団体の認定数、認定団体の会員数ではなく、対象面積のみに絞った数値目標とした。また、目標年度についても、計画の年度と合わせた形とした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標年度：令和8年度 ・里地里山活動認定の対象面積：6.5 ha <p>② 新たな目標として以下を設定した。 「継続的な里地里山の保全活動を通じて、拠点間ネットワークの形成を目指します。」</p> <p>● (2) 長期目標 各重点地域の長期目標として、玉川、小鮎、荻野の各地域の現状と将来目標を、レーダーチャートで示した。</p>
<p>第4章 里地里山保全のための 施策</p>	<p>1. <u>里地里山保全等地域の選定と協定の締結促進</u> (●)</p> <p>(1) <u>里地里山保全等地域の選定の促進</u> (●)</p> <p>(2) 土地所有者、地域住民等との合意形成に向けての支援</p> <p>(3) 保全活動計画の作成支援</p> <p>(4) 里地里山活動協定の締結の促進</p> <p>2. 里地里山活動団体の支援</p> <p>(1) 活動団体の認定</p> <p>(2) <u>活動団体交付金の交付</u> (●)</p> <p>(3) <u>企業や大学等との連携の促進</u> (●)</p> <p>(4) <u>人材育成の取組への支援</u> (●)</p> <p>(5) <u>認定団体の交流の促進</u> (●)</p> <p>(6) 指導者の派遣等の活動支援</p>	<p>1. <u>里地里山活動の広がり</u>と協定締結への支援 (●)</p> <p>(1) <u>里地里山活動の広がりに向けた支援</u> (●)</p> <p>(2) 土地所有者、地域住民等との合意形成に向けての支援</p> <p>(3) 保全活動計画の作成支援</p> <p>(4) 里地里山活動協定の締結の促進</p> <p>2. 里地里山活動団体の支援</p> <p>(1) 活動団体の認定</p> <p>(2) <u>活動団体補助金の交付と申請の支援</u> (●)</p> <p>(3) <u>企業や大学等とのマッチングの場の提供</u> (●)</p> <p>(4) <u>後継者等の人材募集・育成に関する活動支援</u> (●)</p> <p>(5) <u>活動団体間の連携の強化</u> (●)</p> <p>(6) 指導者の派遣等の活動支援</p>	<p>● 1. 里地里山活動の広がりと協定締結への支援 保全活動の発展に向け、文言を見直した。</p> <p>● (1) 里地里山活動の広がりに向けた支援 現状から、協定地増加への支援を含めた内容に変更した。</p> <p>● (2) 活動団体補助金の交付と申請の支援 申請への支援を含めた内容に変更した。</p> <p>● (3) 企業や大学等とのマッチングの場の提供 活動団体の人手不足解消・人脈確保を目的とした、マッチングの場の提供について追加した。</p> <p>● (4) 後継者等の人材募集・育成に関する活動支援 人材確保のため、市ホームページや広報の利用について追加した。</p> <p>● (5) 活動団体間の連携の強化 団体間での意見交換会や、活動の質向上に向けた研修会などの実施について追加した。</p>

項目	現行計画	次期計画（案）	備考
	<p>3. 市民の理解と参加の促進</p> <p>(1) <u>里地里山の魅力と大切さを伝える広報の充実</u> (●)</p> <p>(2) 里地里山へのふれあいの機会の提供</p> <p>(3) 市民ボランティアの公募</p> <p>(4) 企業ボランティアの協力</p> <p>(5) <u>保全活動に対する仲介窓口の設置</u> (●)</p> <p>(6) 農産物等の活用と地産地消の促進</p> <p>(7) 里地里山保全等促進基金への寄附と活用</p>	<p>3. 市民の理解と参加の促進</p> <p>(1) <u>里地里山に親しみを感じる情報発信</u> (●)</p> <p>(2) 里地里山へのふれあいの機会の提供</p> <p>(3) 市民ボランティアの公募</p> <p>(4) 企業ボランティアの協力</p> <p>(5) <u>保全活動の重要性と理解の促進</u> (●)</p> <p>(6) 農産物等の活用と地産地消の促進</p> <p>(7) 里地里山保全等促進基金への寄附と活用</p>	<p>●(1) 里地里山に親しみを感じる情報発信 広報活動の更なる充実に向けた、市ホームページやソーシャルメディア活用による情報発信について追加した。</p> <p>●(5) 保全活動の重要性と理解の促進 現状に合わせ、環境学習・体験活動など、市民への啓発活動に関する内容に変更した。 また、神奈川県の手引を参考に、環境教育や体験活動を通じた「持続可能な開発のための教育（ESD）」について記載した。</p>
	<p>4. 里地里山の質の向上への取組</p> <p>(1) <u>企業や大学等との連携による調査、研究の推進</u> (☆)</p> <p>(2) <u>保全活動に関する情報、ノウハウの共有の促進</u> (●)</p> <p>(3) 保全等の手法の調査・研究の促進</p> <p>(4) <u>観光やレジャーとしての里地里山の利用</u> (●)</p> <p>(5) 森林整備を通じた生態系の維持・形成</p> <p>(6) 森林のバイオマスエネルギーとしての利活用</p> <p>(7) 有害鳥獣対策としての環境整備の推進</p>	<p>4. 里地里山の質の向上への取組</p> <p>(1) <u>大学等との連携による調査・研究の推進</u> (☆)</p> <p>(2) <u>保全活動に関する情報、ノウハウの共有の促進</u> (●)</p> <p>(3) 保全等の手法の調査・研究の促進</p> <p>(4) <u>里地里山資源と活動のメニュー化の推進</u> (●)</p> <p>(5) 森林整備を通じた生態系の維持・形成</p> <p>(6) 森林のバイオマスエネルギーとしての利活用</p> <p>(7) 有害鳥獣対策としての環境整備の推進</p>	<p>●(2) 保全活動に関する情報、ノウハウの共有の促進 熱中症・ウイルス対策への支援について追加した。</p> <p>●(4) 里地里山資源と活動のメニュー化の推進 委員会の意見から、活用可能な里山資源・活動をメニュー化し、市民等の求めに応じて提示可能な状況にすることを追加した。</p>
	-	<p><u>5. 施策の状況と今後の予定</u> (●)</p>	<p>●施策の状況と今後の予定 新たに項目を追加した。各施策に対し、現状の取組みと今後実施予定の取組を整理した。</p>
資料	-	<p><u>各重点地域の評価基準</u> (●)</p>	<p>●各重点地域の評価基準 長期目標達成に向け、各重点地域を評価するための評価基準（根拠）を示した。</p>